

〔薬学統合演習 1〕〔薬学統合演習 2〕の教育効果〕に関する研究のお知らせ

帝京大学薬学部 薬学教育研究センターでは以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2019年9月4日～2030年3月31日

〔研究課題〕

薬学生の問題解決能力と臨床能力の向上を目的とした統合学習プログラムの教育効果の解析

〔研究目的〕

次年度の授業プログラムをより質の高いものにするために、「薬学統合演習 1」「薬学統合演習 2」の教育効果を統計的な手法を用いて解析します。

〔研究意義〕

到達目標や授業の取り組みに対する学生の自己評価と振り返りを解析することで、「薬学統合演習 1」「薬学統合演習 2」の改善・充実化を目指します。

〔対象・研究方法〕

対象：2018年度9月～3月の間で開講した「薬学統合演習 1」および「薬学統合演習 2(先行導入)」の受講者全員

研究方法：授業中に実施する自己評価と振り返りについて、統計的手法を用いて解析します。

〔研究機関名〕

薬学部薬学教育研究センター

〔個人情報の取り扱い〕

匿名化し、個人情報を保護します。解析結果を調査研究以外で使用致しません。

また、本研究への参加の有無、並びに研究参加時の内容に関しては、業務評価・成績評価の対象とはなりません。

対象となる方で、自己評価の研究への使用を御承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者：薬学教育研究センター教授 岸本成史

研究分担者：薬学教育研究センター講師 長谷川仁美、薬学教育研究センター講師 岩澤晴代

住所：板橋区加賀 2-11-1 TEL:03-3964-2184 (代表) [内線 47112]